



高梁城南高等学校 コラボレートX 第11弾 高梁市議会

議会を傍聴しませんか
本会議および委員会は公開を原則としており、傍聴ができます。実際に傍聴されれば、紙面では伝えることのできない会議や議員の活動がよく分かりますと思います。

今回の表紙を飾っていただいたのは、高梁城南高等学校デザイン科2年生の稲富琳子（いなとみりこ）さんの作品です。夕日に照らされた薬師院の山門を描いてくださいました。

作品のポイントは、夕方の雰囲気と緻密に描いた石塔。特に、光と影の表現方法が難しかったとのことでした。これからの自身の課題については「様々なデザインを学び、それらを取り入れながら自分らしい作品を制作していきたい」と語ってくださいました。そして、将来はデザイン関係の職業を選びたいとのこと。さまざまな芸術に触れながら、さらに表現の幅を広げてほしいと思うのでした。

気になるスポット The spot of Takahashi

わが街の明治日本の産業遺産 (吉岡鉱山－成羽町坂本－)

平安時代初期(807年)に開坑されたと伝えられている吉岡鉱山。江戸時代には住友家(泉屋)、大塚家が経営し、幕末には備中松山藩が領有した。明治時代になって岩崎弥太郎が設立した三菱商会が経営に乗り出した。従来の労働環境を改め、また機械化を進めた。明治36年には第一笠神発電所が完成、同44年、伯備線の開業よりも早く、吉岡鉱山の坑内をゼネラルエレクトリック社製の電車が走り始めた。発電所からの電力を変換するためのレンガ造りの建物は今でも草深い中にたたずんでいる。

写真上「ゼネラルエレクトリック社製電車」
写真下「電車用直流変換機室」



編集後記

今回の市議会議員選挙により、新たに18名の議員が誕生しました。各候補者は選挙期間中皆様のお話を伺うことで今後の課題を再認識したのではないかと思います。他方で今回の投票率が65.98%と前回は10ポイント以上下回り、また、多数の無効票があったことから、市政に対して厳しい目が向けられていることを実感することとなったのではないのでしょうか。

次号から新たなメンバーでの発行となりますが、これからもよろしくお祈りします。
(石田 芳生)

編集

議会広報調査特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 宮田 公人 |
| 副委員長 | 宮田 好夫 |
| 委員 | 森田 一夫 |
| 委員 | 大森 仲生 |
| 委員 | 石部 誠 |
| 委員 | 石田 美生 |
| 委員 | 石井 聡美 |

「意見はこちらまで」

高梁市議会事務局

高梁市松原通2043

0866-1210276